

2022年5月18日

アセットマネジメントOne株式会社

Partnership for Carbon Accounting Financials (PCAF) 加盟について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野 暁、以下「AM-One」）は融資や投資に伴う温室効果ガス(GHG)の排出量を測定し、開示することを目的とした金融業界のグローバルなイニシアティブ「Partnership for Carbon Accounting Financials (以下、PCAF)」に加盟しました。

PCAFは、銀行、保険会社、アセットオーナーやアセットマネージャーなど、さまざまな金融機関が、脱炭素経済への移行を加速するためには自分たちの役割が重要であると考えたことから設立されました。最終的には、パリ協定の目標に沿って、銀行や投資家のポートフォリオに変化をもたらすことを目的としています。

AM-Oneは、これまでもエンゲージメント（投資先企業との対話）や、2050年までに温室効果ガスをネット・ゼロにするという目標のもと、中間目標を設定し取り組みを始めるなど脱炭素社会への移行を加速するための様々な取り組みを行ってまいりました。この取り組みを強化するため、またPCAFが業界主導型の取り組みであることや、方法論を協働で策定して開示を促進する姿勢に賛同し、加盟を決定しました。

AM-Oneは、PCAFの加盟により、自身の取り組みを強化するとともに業界全体での脱炭素への動きを加速させることで、持続可能な社会とお客さまの未来に貢献する資産運用会社を今後も目指してまいります。

以上

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約59兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP：<http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2021年9月末時点。

商号等／アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会